平成 26 年 度

事業報告及び決算報告

自 平成 26 年 4 月 1 日 至 平成 27 年 3 月 31 日

公益財団法人 愛知県国際交流協会

目 次

事業報告	•••••	1
決算報告		1 2

事 業 報 告

(公財)愛知県国際交流協会は、国際交流を通じて県民の国際的視野を広め、本県の国際的地位の向上に供するため、県、市町村、市町村国際交流協会、民間国際交流団体及び関係機関と一体となって国際交流の進展に努めた。事業の実施にあたっては、国際交流団体交流室、研修室、日本語教育リソースルーム、多文化共生センター、アイリスルーム、図書コーナー、新聞・雑誌コーナーなどの施設を有する「あいち国際プラザ」を有効に活用し、県民参加型の国際交流の推進を図った。

1 国際交流・国際協力活動の推進

(1) 国際交流イベントの開催

国際交流・国際協力に関する県民意識の高揚を図るため、(公財)名古屋国際センター、(独)国際協力機構中部国際センター及びなごや国際交流団体協議会と協働して、国際交流イベント「ワールド・コラボ・フェスタ2014」を開催した。

開催日・会場	内容	出展· 出演団体	来場者数
平成26年 10月25日・26日 オアシス21	・ワールドステージ 世界の文化や地球の現状を紹介 ・コラボ広場 国際交流・協力団体の活動展示 ・NGOブース NGOの活動紹介	88団体	約7万8千人

(2) 国際理解教育セミナーの開催

国際理解教育の普及とその担い手を育成するため、(公財)名古屋国際センター、(独)国際協力機構中部国際センター、(特活)NIED・国際理解教育センター及び(特活)名古屋NGOセンターと協働して「国際理解教育セミナーinなごや2015」を開催した。

開催日	内 容	参加者数
平成27年1月31日	よりよい未来のつくり方ワークショップまつり ~ネクストステップESD★わたしが変わる、 世界が変わる~	105名

(3) フェアトレードの普及啓発

毎年5月のフェアトレード月間に合わせ、国際協力活動の一つとしてフェアトレードを紹介し、県民が途上国の貧困や人権・環境問題など地球の課題や解決方法を知り、考え、国際協力活動へのきっかけづくりとなる場を提供した。

開催日	内 容	参加者数
平成26年5月17日	フェアトレードは農業を救う?地域と地球のや さしい関係 ~ESDをひもとく現場のお話~	49名

(4) ボランティア登録制度の運営

地域の国際交流の担い手としてのボランティアを育成するため、その積極 的活用を図るとともに、ボランティア同士の連携を深めるための交流会を開 催した。

【ボランティア登録者数】

(平成27年3月31日現在)

ボランティアの区分	登録者数(延べ)
語学ボランティア (20言語)	313名
ホームステイ・ホームビジットボランティア	72名
サポートボランティア	123名
合計	508名

【ボランティアの活動】

区分	内 容	参加者数(延べ)
語学(通訳)	地域日本語教育基盤整備支援事業にかかる「地域日本語教育に関する実態調査」 始め2件	6名
語学(翻訳)	平成26年度期あいち海上の森大学募集案 内チラシ 始め18件	136名
ホームステイ・ ホームビジット	JENESYS2.0及び北米地域との青少年交流 始め3件	4家族
サポート	外国人向けラジオ番組 「GLOBAL VOICE」スピーカー 始め4件	2,439名

【交流会の開催】

開催日	内 容	参加者数
平成26年6月14日	ボランティア同士の交流を深め、ネット ワークづくりのための交流会	18名

(5) 国際交流推進功労者の表彰

国際交流や多文化共生の地域づくりの推進に顕著な功績のある個人、団体を表彰した。

開催日	表彰の種類	被表彰者数
平成26年10月29日	会長表彰	個人 1名 団体 3団体

(6) 民間国際交流団体等の活動への支援

県内における幅広い国際交流の推進を図るため、国際交流団体等の行う国際交流に関する行・催事に対し、共催、後援、補助金の交付など、積極的な支援を行った。

また、民間国際交流団体を支援するため、団体の行う各種行事の打合せ、 準備作業及び団体間の情報交換等の場として国際交流団体交流室を提供した。

区分	内容	
後援事業	第5回ラテンアメリカフェスティバル	始め31件
補助事業	日本・アフリカ国際児童画交流展	始め14件

(7) 市町村国際交流協会、民間国際交流団体及び外国公館等との共催事業の実施 民間国際交流団体、外国公館等との共催で講座やワークショップ、パネル 展、移動領事館などを開催し、外国文化や時事問題について学び意見交換を 行い、国際理解を深めるための事業を実施した。

【民間国際交流団体との共催】

共催団体	開催日	内 容
ALOE (海外生活体験のある	平成26年4月10日~	ALOE日本語教室あかさたな
女性の会) 始め8団体	12月6日(全10回)	始め7事業 (講座及び写真展等)

【外国公館等との共催】

共催団体	開催日	内 容
トーゴ共和国大使館	平成26年4月8日~ 4月12日	トーゴ共和国写真展 「日本人が見たトーゴ」
在大阪・神戸フィリピン 共和国総領事館	平成26年4月19日、 7月26日、10月18日、 平成27年2月21日	フィリピン移動領事館

(8) ブラジル・アルゼンチン愛知県人会との連携・支援

海外移住先国のブラジル・アルゼンチン愛知県人会を通じて、移住者の自立支援のための相談等を行うとともに、日本にいる移住者の家族に対して情報提供を行った。

(9) 国際貢献支援事業の実施

3月に発生したバヌアツの台風被害に対して、あいち国際プラザ内に募金箱を設置し、バヌアツ台風救援金の募金活動を行い、日本赤十字社を通じて、被災地の救援、復興活動を支援した。

募金期間	募金金額
平成27年3月23日 ~ 平成27年4月17日	1, 423円

2 多文化共生の地域づくりの推進

(1) 多文化共生センターの運営

① 外国人相談・多文化ソーシャルワーカー事業の実施

多文化ソーシャルワーカーが、ポルトガル語、スペイン語、英語、中国語及び日本語の計5言語により生活相談を始めとした各種の外国人相談に応じるとともに、複雑な問題を抱える外国人に対しては継続的な個別支援を行った。

また、特に高度な法律知識を要する相談内容に対応するため、外国人のための無料弁護士相談を行った。

【相談・情報提供等】

(単位:件)

相談言語	情報提供	多文化ソーシャルワーカーによる 相談・情報提供及び個別支援 情報提供 個別支援 翻訳・ 通訳 計				弁護士 相談	合計
日本語	309	1	2	0	312	2	314
英語	39	0	0	10	49	10	59
ポルトガル語	194	6	0	17	217	22	239
スペイン語	91	2	1	11	105	8	113
中国語	15	0	0	2	17	4	21
合計	648	9	3	40	700	46	746

② テーマ別相談会等の開催

外国人県民の多様化する問題やニーズに対応するため、専門家によるテーマ別の相談会を実施した。また、外国につながる子どもたちの母語・母文化学習に関する事業を実施した。

【テーマ別相談】

開催日	テーマ	協力団体	参加者数
平成26年5月24日・ 5月31日・6月7日	就職	(特活)NPO東海技術交流センター	66名
平成26年7月19日	労働問題	名古屋労災職業病研究会	3名
平成26年9月27日	起業	(特活)起業支援ネット・(特活) 日本ボリビア人協会・(特活)コリ アンネットあいち	25名
平成26年12月20日	社会保険及び 労働問題	名古屋労災職業病研究会	8名
平成27年1月24日	税務	名古屋税理士会	6名

【母語·母文化学習支援事業】

名称	開催日・会場	内容	参加者数
絵本のひろば in犬山	平成26年12月7日 犬山国際観光センター フロイデ	外国の絵本の展示・読み聞かせ	202名
本で多文化を 楽しむ、学ぶ	平成27年1月25日 知立市中央公民館	外国の絵本の展示・読み聞かせ、 世界の遊びの紹介	67名

(2) 多言語による生活情報の提供

外国人県民の生活利便の向上を図るため、在留手続き、年金制度、税金、教育等、日本で生活する上で必要な情報を集めた冊子「愛知生活便利帳」(英語・中国語・日本語併記)を1,750部作成し、来訪者や市町村相談窓口等の関係団体に配布した。

(3) ラジオ放送による情報の提供

FMラジオ放送を通じて、外国人に対し多言語で防災関連情報や日本での 生活に関する情報を提供した。なお、この事業は(公財)名古屋国際センター と共同で実施した。

番組名	放送局	放送日時	放送言語
GLOBAL VOICE	ZIP-FM	土・日 午前6:17~	英語、ポルトガル語、 中国語、スペイン語

(4) 日本語教育の推進

① 日本語教育リソースルームの運営

日本語教育に関わっているボランティアや教員等の活動拠点として、日本語教育に関する情報提供、資料閲覧などを行った。

【リソースルームの運営】

開室日時	来訪者数 (延べ)	教材等資料数
火・土曜日 10:00~17:00 (ボランティアによる相談・情報提供は、 13:00~17:00)	337名	1, 978⊞

② 日本語教室の開催

日本語ボランティアゼミナール修了生の実地研修の場として、日本語教室を開催し、外国人の日本語学習支援を行った。

開催期間	曜日及び時間	ボランテ ィア数	学習者数
第1期 4~7月	火曜日13:30~15:00		174名
第2期 9~12月	金曜日13:30~15:00 19:00~20:30	70名	153名
第3期 1~3月	土曜日10:30~12:00 14:00~15:30		112名

③ 多文化共生社会実現に向けた地域の日本語教育の推進

文化庁の「生活者としての外国人のための日本語教育支援事業」の委託を受けて、地域における日本語教育の拠点づくりのマニュアルの作成やそれを活用した効果的な日本語教室運営手法の普及、地域日本語コーディネーターの育成の研修や講座等を実施した。

事業名	開催日	テーマ	参加者数
日本語教育リソースルー	平成26年7月28日~	初級「みんなの日本語」を使	延べ
ム祭り	8月2日(全6回)	って等	114名
日本語ボランティア理解	平成26年11月10日~	日本語ボランティアとは?	延べ
講座	12月8日 (全4回)	等	84名
地域防災日本語教室	平成26年11月8日·	「防災について知る」	延べ
地域的火口本語教主	15日	「避難場所とは」	69名
プログラム研修	平成26年6月28日~	オリエンテーション、標準的	延べ
	11月1日(全6回)	なカリキュラム案とは? 等	132名
地域日本語教育コーディ	平成26年8月22日 ·	地域日本語コーディネーター	21名
ネーター研修	27日(名古屋・豊橋)	の役割	21泊
日本語教育リソースルー	平成26年7月5日~		延べ
ム「しゃべろまい会」	平成27年1月31日	外国人が仕事で求められるこ と 等	, —
ム「しゃいつまい去」	(全11回)	C	151名

(5) 日本語学習支援基金事業の実施

① 外国人児童生徒の支援

外国人児童生徒のための日本語教室に対し、教室運営費等の助成をする とともに、日本語ボランティア養成講座を開催するなど日本語教室の運営 を支援した。

また、外国につながる子どもとその保護者を対象に進路説明会を開催した。

	事 業 名		実績		
日本語教室学習支援事業		認定:54団体80教室 延べ学習者数:9,552人			
日本	語能力試験受験料助成事業	助成対象者	助成対象者:60名		
日本	語ボランティア養成講座	開催市町村	開催日・会場	参加人数	
内	教科指導の方法を中心に	一宮市	平成27年2月7日 (土) 一宮市青年の家	34名	
	内 ◆教科指導の方法と岩倉市 の事例紹介 窓 ◆グループ討議(情報・意	豊橋市	平成27年2月22日(日) 開発ビル	34名	
容	見交換等)	西尾市	平成27年2月28日(土) 知立市中央公民館	24名	
		知多市	平成26年8月17日(日) 知多市市民活動センター	36名	
外国につながる子どもと保護者の ための進路説明会		刈谷市	平成26年8月23日(土) 刈谷市民交流センター	42名	
		知立市	平成26年12月14日(日) 知立市中央公民館	41人	

② 外国人学校の支援

外国人学校の児童生徒に質の高い日本語学習環境を提供するため、日本語指導者の雇用に対する助成や日本語学習教材の提供等を行い、外国人学校における日本語指導の充実を図った。

事 業 名	実 績
日本語指導者雇用助成事業	日本語指導者雇用に係る助成: 8校
日本語学習教材給付事業	対象: 7 校 給付教材数: 154 冊
物品・機器等の提供 (コーディネート)事業	コーディネート希望:6校 コーディネート実績:0校 コーディネート希望物品:墨汁、バレーボール、サッカーボール等

3 国際化の推進役となる人材の育成

(1) ボランティア研修の実施

当協会及び市町村・市町村国際交流協会のボランティアに対して、ボランティア活動を行うにあたっての心構えやスキルを学ぶ講座を開催した。

開催日	内容	参加者数
平成26年6月14日	国際交流ボランティア講座&ワークショップ	18名
平成26年7月~10月 (全8回)	初級者向け英語勉強会	延べ 71名
平成26年7月~10月 (全6回)	中級者・上級者向け英語勉強会	延べ 108名
平成27年2月14日	地域防災教室	13名
平成27年2月16日	わたしたちの知らないインド!	29名

(2) 日本語教室実践講座の開催

市町村等と連携して、地域に密着した日本語教室の開設・運営に主体的に 関わるボランティアのための「日本語教室実践講座」を開催した。

開催 市町村	開催日	内 容	参加者数 (延べ)
大口町	平成27年2月22日 (全2回開催)	平成26年度に開設した日本語教室のステップアップの講座	12名

(3) 国際理解教育の担い手の育成

当協会で作成した国際理解教育教材「わたしたちの地球と未来」を活用し、ユースが地域の担い手として活動を展開できるよう、地域や地球の課題を知る講座を行い、課題解決に取り組むためのアクションプランを作成するとともに、協会設立30周年記念事業においてステージで発表するなど、その成果を広く発信した。

4 国際化に関する調査研究・情報提供

(1) 調査研究事業の実施

多文化共生社会に向けた「地域における日本語教育」を推進していくため、 県内の市町村及び国際交流協会、民間の外国人支援の日本語教室について調査し、日本語教育が行われていない空白地域を把握し、今後の日本語教室設立に向けた基礎的資料とした。

また、災害の発生時に外国人に対する言語面の支援を強化するために愛知 県が設置する「愛知県災害多言語支援センター」の機能や運営体制等につい て関係者とともに検討を行い、その運営に関する協定を愛知県と締結した。

協定締結日	協定の名称
平成27年3月30日	愛知県災害多言語支援センターの運営に関する協定

(2) 国際交流モデル事業の実施

外国人県民を含めた多様な人々が多文化共生の地域づくりに参加するきっかけとなるよう、刈谷市一ツ木町に多文化共生コミュニティガーデン「ワールド・スマイル・ガーデン」(略称:ワールデン)を開設した。

また、地域住民が中心メンバーとなる実行委員会を設置し、ワールデンを住民主体で管理・運営するとともに、より多くの地域住民に周知するため収穫祭等のイベントや勉強会を開催した。

区分	内 容	参加者数 (延べ)
収穫祭	農作業体験、収穫物を使った災害時の炊き出し体験ほか 計2回	166名
勉強会	ガーデンデザインの作成、農業・園芸の基礎知識ほか 計3回	48名
実行委員会	ガーデンづくりや多文化共生についての意見交換、イベントの企画ほか 計10回	206名

(3) 国際交流協会活動推進会議等の開催

国際交流の推進を図るため、県内市町村国際交流協会等と連絡会議及び活動推進会議を開催し、情報交換等を行った。

開催日	会議等名称	内 容	出席者
平成26年4月24日	市町村・市町村国際 交流協会連絡会議	「今年度の主要事業等 について」ほか	県内各市町村·市 町村国際交流協会 職員
平成26年4月24日	第1回国際交流協会	「各協会の今年度の主	県内各市町村国際
	活動推進会議	な取組み紹介」ほか	交流協会職員
平成26年12月18日	第2回国際交流協会	「防災に関するリレー	県内各市町村国際
	活動推進会議	講演」ほか	交流協会職員

(4) インターネットを活用した情報の提供

国際交流に関する各種情報を日本語、英語、中国語、ポルトガル語、スペイン語、韓国・朝鮮語の6言語でホームページ(通称i-net)を作成し、あいち国際プラザ内の利用者端末及びインターネットにより提供した。

また、防災・生活情報をウェブ上で多言語に翻訳する多言語情報翻訳システムの改修等を行った。

(5) 国際交流ハンドブックの作成

県内の民間国際交流団体の活動状況や、国際交流に関する基礎的情報を盛り込んだ「国際交流ハンドブック」を1,200部作成し、配布した。

(6) あいち国際プラザサポーター事業の実施

当協会の活動内容や国際交流に関する話題を掲載した機関誌を発行するとともに、あいち国際プラザの施設見学の受入等を行った。

機関誌名	発行回数	発 行 時 期	部 数
あいち国際プラザ	5回	5月、7月、9月、1月、3月	各10,000部

(7) 図書コーナー等の運営

国際交流に関する様々な図書・資料を収集し、図書コーナー、新聞・雑誌 コーナー及びビデオコーナーにおいて貸出または閲覧に供した。

区分	図書コーナー	新聞・雑誌コーナー	ビデオコーナー	貸出冊数
利用者数等 9,578名		3, 188名	6名	1,842∰

5 協会設立30周年記念事業の実施

設立30周年を記念し、これまで支援してくださった皆様に感謝するとともに、 これからの地域づくりについて一緒に考える場として、記念事業を実施した。

開催日・会場	内 容	来場者数
平成26年11月30日 愛知県産業労働センター ウインクあいち 大ホール	 ○第一部(記念式典) ・主催者あいさつ、来賓祝辞など ・映像「愛知県国際交流協会の30年」 ・感謝状の贈呈 ・ユース100人宣言 次代を担う若者たちによる未来への提言~ ○第二部(記念対談) ・森英恵氏と森泉氏による記念対談「~世界に伝えたい日本のこころ~」 	約800名

また、機関誌の30周年特別号を作成し、配布した。

名 称	発 行 時 期	部数
あいち国際プラザ 30周年特別号	11月	3,000部

決 算 報 告

貸借対照表 平成27年3月31日現在

公益財団法人 愛知県国際交流協会

£4 🗆	业在曲	並左座	(単位:円)
科目	当年度	前年度	増減
I 資産の部			
1 流動資産			
現金預金	18, 602, 180	16, 730, 059	1, 872, 121
未収金	0	11, 000	△11, 000
前払金	35, 200	30, 750	4, 450
流動資産合計	18, 637, 380	16, 771, 809	1, 865, 571
2 固定資産			
(1)基本財産	014 505 000	014 505 000	
投資有価証券等	314, 595, 000	314, 595, 000	0
基本財産合計	314, 595, 000	314, 595, 000	0
(2) 特定資産	00, 000, 000	00 000 150	400 004
退職給付引当資産	29, 698, 262	29, 009, 176	689, 086
国際貢献支援事業特定資産	1, 836, 003	1, 835, 853	150
日本語学習支援基金事業特定資産	35, 165, 444	60, 159, 716	△24, 994, 272
特定資産合計	66, 699, 709	91, 004, 745	$\triangle 24, 305, 036$
(3) その他の固定資産	670.070	000 050	A 011 000
什器備品	678, 970	890, 050	△211, 080
電話加入権	1, 148, 040	1, 148, 040	\ 011 000
その他の固定資産合計	1, 827, 010	2, 038, 090	△211, 080
固定資産合計 資 産 合 計	383, 121, 719 401, 759, 099	407, 637, 835	△24, 516, 116
	401, 759, 099	424, 409, 644	$\triangle 22,650,545$
□ 負債の部			
1 流動負債	10.045.540	16 000 404	0.017.105
未払金	18, 245, 549	16, 228, 424	2, 017, 125
預り金	379, 831	530, 385	$\triangle 150, 554$
前受金	12,000	13,000	△1,000
流動負債合計	18, 637, 380	16, 771, 809	1, 865, 571
2 固定負債 退職給付引当金	20 600 262	20 000 176	600 006
と	29, 698, 262 29, 698, 262	29, 009, 176 29, 009, 176	689, 086 689, 086
自 債 合 計	48, 335, 642	45, 780, 985	2, 554, 657
	40, 330, 042	45, 760, 965	2, 554, 657
 Ⅲ 正味財産の部			
寄付金	351, 596, 447	376, 590, 569	△24, 994, 122
指定正味財産合計	351, 596, 447	376, 590, 569	$\triangle 24,994,122$
(うち基本財産への充当額)	314, 595, 000	314, 595, 000	0
(うち特定資産への充当額)	37, 001, 447	61, 995, 569	\triangle 24, 994, 122
2 一般正味財産	1, 827, 010	2, 038, 090	$\triangle 21, 001, 122$
(うち基本財産への充当額)	0	2, 000, 000	0
(うち特定資産への充当額)	0	0	0
正味財産合計	353, 423, 457	378, 628, 659	$\triangle 25, 205, 202$
負債及び正味財産合計	401, 759, 099	424, 409, 644	$\triangle 22,650,545$

貸借対照表内訳表 平成27年3月31日現在

公益財団法人 愛知県国際交流協会

科目	公益目的 事業会計	法人会計	内部取引 消去	合 計
I 資産の部				
1 流動資産				
現金預金	15, 582, 020	3, 020, 160		18, 602, 180
前払金	35, 200	0		35, 200
流動資産合計	15, 617, 220	3, 020, 160		18, 637, 380
2 固定資産				
(1) 基本財産				
投資有価証券等	314, 595, 000	0		314, 595, 000
基本財産合計	314, 595, 000	0		314, 595, 000
(2) 特定資産				
退職給付引当資産	0	29, 698, 262		29, 698, 262
国際貢献支援事業特定資産	1, 836, 003	0		1, 836, 003
日本語学習支援基金事業特定資産	35, 165, 444	0		35, 165, 444
特定資産合計	37, 001, 447	29, 698, 262		66, 699, 709
(3) その他の固定資産		_		
什器備品	678, 970	0		678, 970
電話加入権	1, 148, 040	0		1, 148, 040
その他の固定資産合計	1, 827, 010	0		1, 827, 010
固定資産合計	353, 423, 457	29, 698, 262		383, 121, 719
資産合計	369, 040, 677	32, 718, 422		401, 759, 099
Ⅱ 負債の部				
1 流動負債				
未払金	15, 613, 390	2, 632, 159		18, 245, 549
預り金	3, 830	376, 001		379, 831
前受金	0	12,000		12,000
流動負債合計	15, 617, 220	3, 020, 160		18, 637, 380
2 固定負債	0	00 000 000		00 000 000
退職給付引当金	0	29, 698, 262		29, 698, 262
固定負債合計	15 617 990	29, 698, 262		29, 698, 262
負債合計	15, 617, 220	32, 718, 422		48, 335, 642
 Ⅲ 正味財産の部				
血・血・水が産い的 1 指定正味財産				
寄付金	351, 596, 447	0		351, 596, 447
指定正味財産合計	351, 596, 447	0		351, 596, 447
(うち基本財産への充当額)	314, 595, 000	0		314, 595, 000
(うち特定資産への充当額)	37, 001, 447	0		37, 001, 447
2 一般正味財産	1, 827, 010	0		1, 827, 010
(うち基本財産への充当額)	1, 827, 010	0		1,021,010
(うち特定資産への充当額)	0	0		0
正味財産合計	353, 423, 457	0		353, 423, 457
1				
負債及び正味財産合計	369, 040, 677	32, 718, 422		401, 759, 099

正味財産増減計算書

平成26年4月1日から平成27年3月31日まで

公益財団法人 愛知県国際交流協会

科目	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1)経常収益			
基本財産運用益	3, 415, 183	3, 136, 927	278, 256
基本財産受取利息	3, 415, 183	3, 136, 927	278, 256
特定資産運用益	37, 716	34, 936	2, 780
特定資産受取利息	37, 716	34, 936	2, 780
受取会費	3, 147, 000	3, 146, 000	1, 000
受取会費	3, 147, 000	3, 146, 000	1,000
事業収益	2, 582, 973	520, 000	2, 062, 973
文化庁事業受託収益	2, 282, 973	0	2, 282, 973
広告料収入	300, 000	520,000	△ 220,000
受取補助金等	126, 908, 047	124, 347, 448	2, 560, 599
県補助金	124, 520, 047	121, 678, 413	2, 841, 634
その他補助金	2, 388, 000	2, 669, 035	△ 281,035
受取寄付金	27, 056, 272	22, 923, 265	4, 133, 007
受取寄付金	2, 062, 000	63,000	1, 999, 000
受取寄付金等振替額	24, 994, 272	22, 860, 265	2, 134, 007
雑収益	1, 179, 629	990, 438	189, 191
受取利息	7, 408	7, 240	168
雑収益	1, 172, 221	983, 198	189, 023
経常収益計	164, 326, 820	155, 099, 014	9, 227, 806
(2)経常費用			
事業費	132, 896, 288	125, 454, 275	7, 442, 013
報酬	19, 995, 894	21, 735, 164	△ 1,739,270
給料手当	38, 264, 435	37, 076, 119	1, 188, 316
臨時雇賃金	7, 114, 268	6, 041, 621	1, 072, 647
福利厚生費	11, 646, 600	11, 503, 899	142, 701
旅費交通費	2, 445, 211	1, 972, 391	472, 820
役務費	6, 347, 329	6, 317, 340	29, 989
減価償却費	211, 080	302, 951	△ 91,871
消耗什器備品費	85, 888	176, 211	△ 90, 323
需用費	8, 090, 635	8, 174, 204	△ 83, 569
使用料及び賃借料	3, 369, 803	3, 739, 625	△ 369, 822
諸謝金	3, 138, 240	2, 249, 522	888, 718
租税公課	2, 400	1, 200	1, 200
支払負担金	1, 929, 257	2, 208, 200	△ 278, 943
支払助成金	22, 017, 100	20, 584, 000	1, 433, 100
委託費	8, 238, 148	3, 371, 827	4, 866, 321
雑費	0	1	△ 1

科目	当年度	前年度	増減
管理費	31, 641, 612	29, 947, 690	1, 693, 922
役員報酬	450,000	525, 000	△ 75,000
給料手当	17, 453, 428	16, 119, 383	1, 334, 045
退職給付費用	689, 086	650, 097	38, 989
福利厚生費	3, 732, 450	3, 443, 187	289, 263
旅費交通費	15, 120	9, 480	5, 640
役務費	379, 462	453, 632	△ 74, 170
需用費	11, 270	65, 290	△ 54,020
光熱水料費	8, 752, 934	8, 525, 808	227, 126
保険料	107, 610	107, 610	0
雑費	50, 252	48, 203	2, 049
経常費用計	164, 537, 900	155, 401, 965	9, 135, 935
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 211,080	△ 302, 951	91, 871
基本財産評価損益等	0	0	0
特定資産評価損益等	0	0	0
投資有価証券評価損益等	0	0	0
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	△ 211,080	△ 302, 951	91, 871
2. 経常外増減の部			
(1)経常外収益	0	0	0
経常外収益計	0	0	0
(2)経常外費用	0	0	0
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
他会計振替額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 211,080	△ 302, 951	91, 871
一般正味財産期首残高	2, 038, 090	2, 341, 041	△ 302, 951
一般正味財産期末残高	1, 827, 010	2, 038, 090	△ 211,080
Ⅱ 指定正味財産増減の部			
基本財産受取利息	3, 415, 183	3, 136, 927	278, 256
特定資産受取利息	37, 866	35, 090	2, 776
一般正味財産への振替額	△ 28, 447, 171	△ 26, 032, 128	△ 2, 415, 043
当期指定正味財産増減額	△ 24, 994, 122	△ 22, 860, 111	△ 2, 134, 011
指定正味財産期首残高	376, 590, 569	399, 450, 680	△ 22, 860, 111
指定正味財産期末残高	351, 596, 447	376, 590, 569	△ 24, 994, 122
Ⅲ 正味財産期末残高	353, 423, 457	378, 628, 659	△ 25, 205, 202

正味財産増減計算書内訳書

平成26年4月1日から平成27年3月31日まで

公益財団法人 愛知県国際交流協会

		公益目的事業会計			内部	(単位:円)			
科 目	国際交流	多文化共生	人材育成	情報提供	共通	小計	法人会計	取引消去	合計
I 一般正味財産増減の部									
 1. 経常増減の部									
(1)経常収益									
基本財産運用益	0	0	0	0	3, 415, 183	3, 415, 183	0		3, 415, 183
基本財産受取利息	0	0	0	0	3, 415, 183	3, 415, 183	0		3, 415, 183
特定資産運用益	216	37, 500	0	0	0	37, 716	0		37, 716
特定資産受取利息	216	37, 500	0	0	0	37, 716	0		37, 716
受取会費	0	0	0	0	1, 573, 500	1, 573, 500	1, 573, 500		3, 147, 000
受取会費	0	0	0	0	1, 573, 500	1, 573, 500	1, 573, 500		3, 147, 000
事業収益	0	2, 282, 973	0	300, 000	0	2, 582, 973	0		2, 582, 973
文化庁事業受託収益	0	2, 282, 973	0	0	0	2, 282, 973	0		2, 282, 973
広告料収入	0	0	0	300,000	0	300, 000	0		300,000
受取補助金等	21, 139, 036	34, 421, 944	14, 235, 751	21, 006, 243	6, 668, 452	97, 471, 426	29, 436, 621		126, 908, 047
県補助金	21, 139, 036	34, 421, 944	14, 235, 751	18, 618, 243	6, 668, 452	95, 083, 426	29, 436, 621		124, 520, 047
その他補助金	0	0	0	2, 388, 000	0	2, 388, 000	0		2, 388, 000
受取寄付金	0	25, 016, 272	0	2, 010, 000	30, 000	27, 056, 272	0		27, 056, 272
受取寄付金	0	22, 000	0	2, 010, 000	30, 000	2, 062, 000	0		2, 062, 000
受取寄付金等振替額	0	24, 994, 272	0	0	0	24, 994, 272	0		24, 994, 272
雑収益	354, 840	0	0	193, 298	0	548, 138	631, 491		1, 179, 629
受取利息	0	0	0	0	0	0	7, 408		7, 408
雑収益	354, 840	0	0	193, 298	0	548, 138	624, 083		1, 172, 221
経常収益計	21, 494, 092	61, 758, 689	14, 235, 751	23, 509, 541	11, 687, 135	132, 685, 208	31, 641, 612		164, 326, 820
(2)経常費用									
事業費	24, 419, 881	61, 758, 689	14, 235, 751	24, 039, 885	8, 442, 082	132, 896, 288	0		132, 896, 288
報酬	0	15, 037, 634	2, 485, 490	2, 472, 770	0	19, 995, 894	0		19, 995, 894
給料手当	14, 175, 362	11, 389, 046	7, 351, 751	5, 348, 276	0	38, 264, 435	0		38, 264, 435
臨時雇賃金	799, 258	3, 400, 829	0	2, 626, 467	287, 714	7, 114, 268	0		7, 114, 268
福利厚生費	3, 486, 293	3, 889, 720	1, 731, 073	2, 539, 514	0	11, 646, 600	0		11, 646, 600
旅費交通費	428, 321	550, 063	228, 080	825, 120	413, 627	2, 445, 211	0		2, 445, 211
役務費	725, 263	1, 997, 219	324, 588	1, 808, 038	1, 492, 221	6, 347, 329	0		6, 347, 329
減価償却費	0	0	0	0	211, 080	211, 080	0		211,080
消耗什器備品費	0	0	0	85, 888	0	85, 888	0		85, 888
需用費	865, 701	1, 512, 624	461, 429	3, 046, 030	2, 204, 851	8, 090, 635	0		8, 090, 635
使用料及び賃借料	176, 080	47, 066	3, 700	1, 828, 202	1, 314, 755	3, 369, 803	0		3, 369, 803
諸謝金	168, 736	1, 355, 620	219, 000	473, 000	921, 884	3, 138, 240	0		3, 138, 240
租税公課	0	0	0	0	2, 400	2, 400	0		2, 400
支払負担金	1, 633, 867	3,600	0	0	291, 790	1, 929, 257	0		1, 929, 257
支払助成金	1, 155, 000	20, 862, 100	0	0	0	22, 017, 100	0		22, 017, 100
委託費	806, 000	1, 713, 168	1, 430, 640	2, 986, 580	1, 301, 760	8, 238, 148	0		8, 238, 148

			公益目的	事業会計				内部	
科目	国際交流	多文化共生	人材育成	情報提供	共通	小計	法人会計	取引 消去	合計
管理費					I .		31, 641, 612		31, 641, 612
役員報酬	=						450,000		450,000
給料手当	=						17, 453, 428		17, 453, 428
退職給付費用							689, 086		689, 086
福利厚生費							3, 732, 450		3, 732, 450
旅費交通費	=						15, 120		15, 120
役務費	=						379, 462		379, 462
需用費							11, 270		11, 270
光熱水料費	=						8, 752, 934		8, 752, 934
保険料	=						107, 610		107, 610
雑費							50, 252		50, 252
経常費用計	24, 419, 881	61, 758, 689	14, 235, 751	24, 039, 885	8, 442, 082	132, 896, 288	31, 641, 612		164, 537, 900
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 2, 925, 789	0	0	△ 530, 344	3, 245, 053	△ 211,080	0		△ 211,080
基本財産評価損益等	0	0	0	0	0	0	0		0
特定資産評価損益等	0	0	0	0	0	0	0		0
投資有価証券評価損益等	0	0	0	0	0	0	0		0
評価損益等計	0	0	0	0	0	0	0		0
当期経常増減額	△ 2, 925, 789	0	0	△ 530, 344	3, 245, 053	△ 211,080	0		△ 211,080
2. 経常外増減の部									
(1)経常外収益	0	0	0	0	0	0	0		0
経常外収益計	0	0	0	0	0	0	0		0
(2)経常外費用	0	0	0	0	0	0	0		0
経常外費用計	0	0	0	0	0	0	0		0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0	0		0
他会計振替額	0	0	0	0	0	0	0		0
当期一般正味財産増減額	△ 2, 925, 789	0	0	△ 530, 344	3, 245, 053	△ 211,080	0		△ 211,080
一般正味財産期首残高	△ 7, 434, 960	△ 3, 535, 227	0	△ 3, 389, 906	16, 398, 183	2, 038, 090	0		2, 038, 090
一般正味財産期末残高	△ 10, 360, 749	△ 3, 535, 227	0	△ 3, 920, 250	19, 643, 236	1, 827, 010	0		1, 827, 010
Ⅱ 指定正味財産増減の部									
基本財産受取利息	0	0	0	0	3, 415, 183	3, 415, 183	0		3, 415, 183
特定資産受取利息	366	37, 500	0	0	0	37, 866	0		37, 866
一般正味財産への振替額	△ 216	△ 25, 031, 772	0	0	△ 3, 415, 183	△ 28, 447, 171	0		△ 28, 447, 171
当期指定正味財産増減額	150	△ 24, 994, 272	0	0	0	△ 24, 994, 122	0		△ 24, 994, 122
指定正味財産期首残高	1, 835, 853	60, 159, 716	0	0	314, 595, 000	376, 590, 569	0		376, 590, 569
指定正味財産期末残高	1, 836, 003	35, 165, 444	0	0	314, 595, 000	351, 596, 447	0		351, 596, 447
Ⅲ 正味財産期末残高	△ 8, 524, 746	31, 630, 217	0	△ 3, 920, 250	334, 238, 236	353, 423, 457	0		353, 423, 457

財務諸表に対する注記

1. 継続事業の前提に関する注記 継続事業の前提に重要な疑念を抱かせる事象又は状況はない。

2. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法について

満期保有目的の債券……償却原価法(定額法)によっている。

なお、取得価格と債券金額との差額について重要性が乏しい満期保有目的の債券については、適用していない。

(2) 固定資産の減価償却方法について

定額法による減価償却を実施している。

(3) 引当金の計上基準について

退職給付引当金には、期末退職給与の要支給額に相当する金額を計上している。

(4) 消費税等の会計基準について

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

3. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科	E	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産					
投資有価証券等		314, 595, 000	3, 415, 183	3, 415, 183	314, 595, 000
小!	計	314, 595, 000	3, 415, 183	3, 415, 183	314, 595, 000
特定資産					
退職給付引当資	産	29, 009, 176	689, 086	0	29, 698, 262
国際貢献支援事	業特定資産	1, 835, 853	366	216	1, 836, 003
日本語学習支援基	金事業特定資産	60, 159, 716	37, 500	25, 031, 772	35, 165, 444
小!	 	91, 004, 745	726, 952	25, 031, 988	66, 699, 709
合	計	405, 599, 745	4, 142, 135	28, 447, 171	381, 294, 709

4. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

科	目	当期末残高	(うち指定正 味財産からの 充当額)	(うち一般正 味財産からの 充当額)	(うち負債に 対応する額)
基本財産					
投資有価証券等		314, 595, 000	314, 595, 000	0	_
小 訁	†	314, 595, 000	314, 595, 000	0	_
特定資産					
退職給付引当資產	奎	29, 698, 262	-	-	29, 698, 262
国際貢献支援事	業特定資産	1, 836, 003	1, 836, 003	0	_
日本語学習支援基	金事業特定資産	35, 165, 444	35, 165, 444	0	_
小 i	十	66, 699, 709	37, 001, 447	0	29, 698, 262
合 i	十	381, 294, 709	351, 596, 447	0	29, 698, 262

5. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科	目	取得価額 減価償却累計 額		当期末残高
什器備品		21, 053, 103	20, 374, 133	678, 970
電話加入権		1, 148, 040	0	1, 148, 040
合	計	22, 201, 143	20, 374, 133	1, 827, 010

6. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、次のとおりである。 (単位:円)

科目	帳簿価額	時価	評価損益	
愛知県債	99, 910, 000	105, 420, 000	5, 510, 000	
愛知県債	110, 000, 000	115, 250, 520	5, 250, 520	
愛知県債	100, 000, 000	103, 730, 000	3, 730, 000	
大阪府債	4, 492, 125	4, 639, 248	147, 123	
合 計	314, 402, 125	329, 039, 768	14, 637, 643	

7. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位:円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末 残高	貸借対照表 上の記載区 分
平成26年度愛知県国際交流協会 運営費補助金	愛知県	0	124, 520, 047	124, 520, 047	0	-
自治体国際化協会補助金	一般財団法人 自治体国際化協会	0	2, 388, 000	2, 388, 000	0	-
合 計		0	126, 908, 047	126, 908, 047	0	

8. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

内容	金 額
経常収益への振替額	
基本財産受取利息の振替額	3, 415, 183
特定資産受取利息の振替額	37, 716
日本語学習支援基金事業の実施による振替額	24, 994, 272
合 計	28, 447, 171

附属明細書

1. 基本財産及び特定資産の明細 財務諸表に対する注記3で記載しているため省略。

2. 引当金の明細

A) D	14n 24a z lo 🛨		当期減少額		#11	
科目	期首残高	当期増加額	目的使用	その他	期末残高	
退職給付引当金	29, 009, 176	689, 086	0	0	29, 698, 262	

<u>財 産 目 録</u>

平成27年3月31日現在

貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等	金額
(流動資産)			
現金	手元保管	運転資金	12, 220
預金	普通預金		
	三菱東京UFJ銀行愛知県庁出張所		18, 589, 960
前払金	愛知県社会福祉協議会	ボランティア活動保険	35, 200
流動資産合計		T	18, 637, 380
(固定資産)			
基本財産 投資有価証券	 愛知県債(みずほ証券)	 公益目的保有財産であり、	99, 910, 000
· 投資有144000分	愛知県債(みりは証券) 愛知県債(野村證券)	運用益を公益目的事業の財	110, 000, 000
		源として使用。	
	愛知県債(みずほ証券)		100, 000, 000
	大阪府債(野村證券)		4, 492, 125
預金	定期預金		
	三菱東京UFJ銀行愛知県庁出張所		192, 875
11. 1. 10. 1			
特定資産	Library A		
退職給付引当資産	定期預金	職員の退職金の支払いに備えた積立資産。	29, 698, 262
	三菱東京UFJ銀行愛知県庁出張所	たけい 上。	
国際貢献支援事業	普通預金	公益目的保有財産であり、	1,836,003
特定資産	三井住友信託銀行名古屋営業部	国際貢献支援事業に使用。	
 日本語学習支援基金事業	 普通預金	 公益目的保有財産であり、	35, 165, 444
日本語子首义族基金事業 特定資産	古迪頂金 三菱東京UFJ銀行愛知県庁出張所	日本語学習支援基金事業に	35, 165, 444
刊是其在	二菱泉泉UrJ或行爱知泉门山旅州	使用。	
その他の固定資産			
十器備品	スティールパーティション他	公益目的保有財産であり、	678, 970
	<u> </u>	公益目的事業に使用。	,
 □	電子加入佐	公益目的保有財産であり、	1 1/0 0/0
電話加入権	電話加入権	公益目的事業に使用。	1, 148, 040
		五重日7.7.7.10人/10。	383, 121, 719
資産合計			401, 759, 099
			401, 703, 033
未払金	 事業実施等に対する未払額		18, 245, 549
預り金	住民税ほか	住民税等の預り金	379, 831
前受金		賛助会費の前受金	12, 000
	X714X	スツム泉ン門入业	
流動負債合計 (国党负债)	T	<u> </u>	18, 637, 380
(固定負債)			20 600 060
退職給付引当金	職員に対するもの	職員の退職金の支払いに備えたもの。	29, 698, 262
固定負債合計	1	1/2/2 0 4/0	29, 698, 262
負債合計			48, 335, 642
正味財産			353, 423, 457

監事の意見書

公益財団法人愛知県国際交流協会定款第8条第1項の規定に基づき、 平成26年度事業報告及び決算報告について監査しましたところ、適正 に執行されていることを認めます。

平成27年5月26日

監 事 戸田正彦 ⑩

監 事 梅 村 幹 雄 ⑩